

知事年頭挨拶



静岡県知事 川勝平太

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年の東日本大震災は、東北地方を中心に甚大な被害を及ぼすとともに、我が国の社会経済活動に多大な影響を与えました。その一方で、被災地に対し全国から多くの支援が寄せられるなど、「絆」の大切さを改めて強く実感したところで、静岡県では、さきの大震災をまさに「我が事」として重く受け止め、これまでの地震・津波対策を抜本的に見直すとともに、全県を挙げて被災地の復旧・復興に向けた支援を行ってまいりました。

今年が被災地の皆様の復興への希望にあふれる一年となりますよう、強く念じております。

本県では、昨年2月23日の「富士山の日」に「ふじのくに」づくり宣言を行い、県政運営の基本である総合計画「富国・有徳の理想郷 ふじのくに」のブランドデザインを公表しました。その後、東日本大震災を始めとした社会情勢の変化に対応するため、危機管理機能の強化、雇用対策の推進のほか、初夏に開通する新東名高速道路を活かした内陸部の魅力ある地域づくりを新たに盛り込むなど、総合計画の総点検を行いました。こうした施策を含め、県民幸福度の最大化に向けて全力を挙げて取り組み、今年の干支にちなみ龍のごとく、富士の高嶺を目指して計画に掲げた目標を前倒しで達成してまいります。

今年、本県が誇る日本のシンボル富士山は、世界文化遺産登録への正念場を迎えます。豊かさの集積である「富」、廉直な心を堅持する者である「土」の両者を兼ね備え、「豊かにかつ廉直に生きることを示唆する富士山は、尽きることはない価値の源泉「不尽」、不老長寿のシンボルとしての「不死」、オンリーワンを表す「不二」など、多様な価値を表しています。

県民の皆様には、富士山から引き出されるこれらの価値を心にとどめていただき、「住んでよし 訪れてよし」「生んでよし 育ててよし」「学んでよし 働いてよし」の理想郷づくりに向けて、御理解と積極的な御参画をお願い申し上げます。結びに、今年一年間の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。御挨拶といたします。

平成二十四年 元旦

静岡県総合健康センター すこやかセンター だより 40

「胃がん患者食事支援事業」を開催しました

静岡県総合健康センターは、日本大学短期大学部と静岡がんセンターと連携し、がん患者さんの食事に関するさまざまな悩みや負担を少しでも和らげることができるよう、在宅患者さんの食事の調理内容や量、食べ方などを支援する目的で「胃がん患者食事支援事業」を実施しました。

平成23年11月27日(日)、静岡県総合健康センターを会場に、胃がん手術後の患者とその家族19人と関係機関職員22人の41人が参加し、調理は日本大学短期大学部吉田教授の指導のもと学生の皆さんが担当しました。

(開催内容)

Table with 2 columns: 時間 (Time) and 内容 (Content). Rows include: 10:30-10:35 開会・あいさつ, 10:35-11:40 講話「胃術後を上手に乗りきろう!」, 11:50-13:10 会食と患者交流, 13:10-14:00 スタッフミーティング

参加者から「大変参考になった」「地域において開催してほしい」との意見が寄せられ、スタッフミーティングでは「退院後のアプローチの必要性がわかった」「患者さんは退院後が大変であることがわかった」などの意見があり、このような支援事業の必要性を感じました。

「先生！大変です！すぐ来てください！～養護教諭向け学校救急対応法～」 第37回学校保健セミナーを開催 258名が参加



加藤俊哉先生

当協会と静岡県学校保健会が共催する第37回学校保健セミナーを去る9月9日ホテルセンチュリー静岡 4Fクリスタルルームにおいて開催しました。

講師には、浜松医療センター救命救急センター副センター長・救急課長の加藤俊哉先生を迎え、かねてからより多くの養護の先生方から要望が出ていた「学校における救急対応法」について「先生！大変です！すぐ来てください！～養護教諭向け学校救急対応法～」と題して講演を行いました。

今回は、「学校における救急対応法」がいかに重要で養護教諭の関心の高さを示すかの如く参加申し込みが止まらず、当初予定していた会場の定員を大幅に上回り、3日前に急遽会場を変更し行われました。当日は、県内各地の学校から会場一杯に258名の皆さんが参加され、二時間にわたる講演を熱心に聴かれました。

「救急車を呼ぶべきか？そのまま様子を見るべきか？」緊急時の対応は、養護教諭にとって非常に判断に困る事も実際の医療現場で起きた事例をたくさんのユーモアを交えての講演は、先生方には、大変参考になったと思われ、その中で「A(気道)、B(呼吸)、C(循環)、D(意識)、E(環境)、そしてF(家族対応)に要注意」、「どんな事でも軽視せずアンダーtriアージを防ぐ為にオーバーtriアージを」など…の講演に、聴講した養護教諭には今後の適切な救急対応及び処置において大いに役に立つことができたと思われました。



九月十五日、静岡市立服織小学校六年生滝浪君が一人での「総合」学習で当会を訪れた。同小学校の「総合」の授業の時間の中で「地域にある事業所を訪問し、どんな仕事をしていくのか」質問等を通して理解する目的で訪れた小学生は、伊東総務課長代理より協会の概要説明などを聞いたあと、考えてきた質問の中で「検診車では、ど



Advertisement for 'Ikunin Tea' (活命茶) featuring product images, a traditional building illustration, and contact information for Chuhoku Kaishin Co., Ltd. and Kisuraya Co., Ltd.